

○議長（小林哲雄）

続いて、議案第26号 平成27年度開成町下水道事業特別会計予算の細部説明を担当課長に求めます。

上下水道課長。

○上下水道課長（熊澤勝己）

それでは、予算書241ページをお開きください。

議案第26号 平成27年度開成町下水道事業特別会計予算。

平成27年度開成町の下水道事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算。第1条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ6億4,490万6,000円と定める。

第2項、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

地方債。第2条、地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還方法は、「第2表 地方債」による。

一時借入金。第3条、地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借り入れの最高額は1億円と定める。

平成27年3月3日提出、開成町長、府川裕一。

次の242ページをお願いいたします。第1表、歳入歳出予算。歳入です。1款の分担金及び負担金から7款の町債まで、歳入合計6億4,490万6,000円です。

次の歳出、1款総務費から5款予備費まで、歳出合計6億4,490万6,000円です。前年度に比べて3.4%の増額になります。

次のページをお願いいたします。第2表 地方債。起債の目的、公共下水道事業、限度額8,400万円、流域下水道事業、限度額1,230万円、特別措置分限度額2,500万円、合計1億2,130万円。起債の方法、利率、償還の方法は記載のとおりでございます。

続きまして、予算説明書資料の54ページ、55ページをお願いいたします。予算書では、248ページ、249ページになります。

下水道事業、歳入でございます。分担金及び負担金、受益者負担金、下水道事業受益者負担金です。

平成25年度賦課分が5万2,000円、平成26年度賦課分は全額納付されているため、ありません。平成27年度賦課分、74万1,000円を見込んでおります。滞納額としましては、前年度と同額としています。

使用料及び手数料、下水道使用料は、一般家庭9,922万3,000円、企業分9,024万2,000円を見込んでおります。滞納分としましては、昨年と同額を計上しております。

下水道手数料の指定工事店指定等手数料は、指定工事店の更新を10件、新規を5件分見込んでおります。

2段飛ばしまして、国庫支出金、下水道事業費補助金の社会資本整備総合交付金は、社会資本整備総合交付金の対象事業費8,800万円の国の2分の1の補助でございますので、4,440万円でございます。

繰入金、一般会計繰入金は、2億8,200万円でございます。繰越金につきましては、前年度繰越金と同額を計上しております。

2段飛ばしまして、町債、下水道事業債の公共下水道事業債は、公共下水道事業に係る起債です。起債対象事業は、1億2,968万3,000円でございます。流域下水道事業債は、酒匂川流域下水道建設事業に係る起債でございます。

特別措置分は下水道に係る起債の特別措置分で、昨年と同額でございます。

次の56、57ページをお願いします。歳出です。総務費、一般管理費の経常的一般管理費は、下水道運営審議会を2回開催、前年度工事箇所下水道台帳の補正や下水道使用料の徴収について、水道会計への委託など、下水道事務事業を行います。

施設管理費は、汚水流量の多い特定事業4カ所の水質検査の実施、流量計2基及び宮台に設置されているマンホールポンプの保守点検委託、マンホール蓋等の道路維持補修など、下水道施設の維持管理を行います。

続きまして、事業費、下水道事業の公共下水道事業費ですが、牛島4カ所、延沢1カ所、吉田島1カ所の管渠布設工事を予定しております。管渠延長は727.3メートル、整備面積が2.5ヘクタールの予定でございます。工事箇所につきましては、資料の83ページ以降に、資料2として添付してありますので、ご覧いただきたいと思っております。

流域下水道費の流域下水道事業費は、酒匂川流域下水道事業における建設費負担金、1,240万7,000円及び維持管理負担金1億2,541万7,000円で、各市町の汚水量による負担割合によって支払うものでございます。

公債費、公債費の元金は、下水道事業債134件に対する元金の返済を行うものでございます。

町債償還利子は、下水道事業債153件に対する利子の返還でございます。

一時借入金利子は、年度中、資金不足に対応するため、市中銀行等からの借入金利子を支払うもので、前年と同額でございます。予備費につきましては、442万3,000円を計上しました。

予算書の263ページをお願いします。地方債の前々年度末及び前年度末における現在高並びに当該年度末における現在高の見込みに関する調書です。

3月5日提案の補正予算（第3号）が可決されましたので、差し替え資料を事前にお配りしておりますので、そちらの資料をご覧ください。平成27年度につきましては、公共下水道債で当該年度中起債見込額が8,400万円、償還見込額が1億4,110万2,000円、流域下水道では、起債見込額が1,230万円、償還見込額が2,871万円です。特別措置分で起債見込が2,500万円、償還見込額が1,798万7,000円でございます。

償還金免除繰上償還借換債につきましては、償還見込額が5,633万8,000円になります。この結果、普通債としましては、当該年度中起債見込額が1億2,130

万円、当該年度中の償還見込額は2億4,413万7,000円となり、当該年度末現在見込高としまして、28億702万4,000円の予定となります。

説明は以上です。

○議長（小林哲雄）

以上で議案第26号 平成27年度開成町下水道事業特別会計予算の説明を終了いたします。